



2004年11月期 中間決算説明会

2004年7月13日

NACHI 株式会社 不二越

目 次

第1部 連結決算の概要

1. 中間連結決算の概要 2～8

2. 通期計画 9～12

第2部 経営のとり組み 13～19

1. 中間連結決算の概要

(単位: 億円)

	2003年度 上期(A)	2004年度 上期(B)	対前年同期 (%) (B) - (A)
売上高	723	776	(+7.3%) +53
営業利益	(4.8%) 34	(5.6%) 43	(+24.4%) +8
経常利益	(4.0%) 29	(4.6%) 36	(+23.0%) +6
特別利益	0	0	0
特別損失	15	5	10
当期純利益	2	18	+16

2

事業セグメント別 売上・営業利益

(単位: 億円)

			2003年度 上期(A)	2004年度 上期(B)	対前年同期 (%) (B) - (A)
機 械 工 具	売 上 高	工 具	126	132	(+4.7%) +6
		工 作 機 械	66	99	(+49.3%) +33
		口 ボ ッ ト	78	65	(-17.7%) -13
		計	271	296	(+9.2%) +25
	営 業 利 益	(3.8%) 10	(4.7%) 14	(+35.6%) +4	
部 品	売 上 高	ベ ア リ ン グ	250	263	(+5.4%) +13
		油 圧 機 器	115	132	(+14.7%) +17
		計	365	395	(+8.3%) +30
	営 業 利 益	(6.7%) 24	(7.6%) 30	(+23.6%) +6	
材 料 他	売 上 高	特 殊 鋼	57	57	(-) 0
		そ の 他	30	28	(-6.7%) -2
		計	87	85	(-2.6%) -2
	営 業 利 益	(-) 0	(-) 0	(-) 0	
売 上 高 合 計			723	776	(+7.3%) +53
営 業 利 益 合 計			(4.8%) 34	(5.6%) 43	(+24.4%) +8

3

会社の所在地別の概況

売上高

(単位:億円)

		2003年度 上期(A)	2004年度 上期(B)	増減 (B) - (A)	
単 独		571	627	+56	
子 会 社	国 内	販売会社	85	130	+45
		生産会社	149	162	+13
			234	292	+58
	海 外	米 州	107	84	-23
		欧 州	33	35	+2
		アジア	28	31	+3
			169	149	-20
	計		403	442	+39
	小 計		974	1,069	+95
	消 去		251	293	+42
連結売上高		723	776	+53	

営業利益

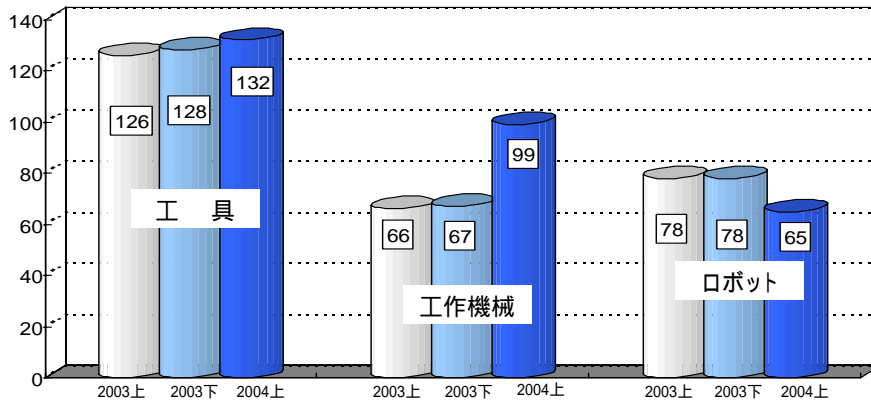
(単位:億円)

		2003年度 上期(A)	2004年度 上期(B)	増減 (B) - (A)	
単 独		21	28	+7	
子 会 社	国 内	販売会社	1	3	+2
		生産会社	5	5	0
			6	8	+2
	海 外	米 州	3	3	0
		欧 州	0	1	+1
		アジア	2	2	0
			5	6	+1
	計		11	14	+3
	小 計		32	42	+10
	連結調整		2	1	-1
連結営業利益		34	43	+8	

4

主要事業の売上高 (マシニング)

(単位:億円)



<工具>

- ・自動車業界向けの歯切工具が堅調。
- ・ラウンドツール(ドリル、エンドミル)は、住友電工H/Mとの協同開発品を中心とした高機能品が拡大。

<工作機械>

- ・GPA(歯車加工一括ライン)案件を受注・売上計上。
- ・精密レンズ用や液晶導光板用の超精密加工機械が大幅に拡大。

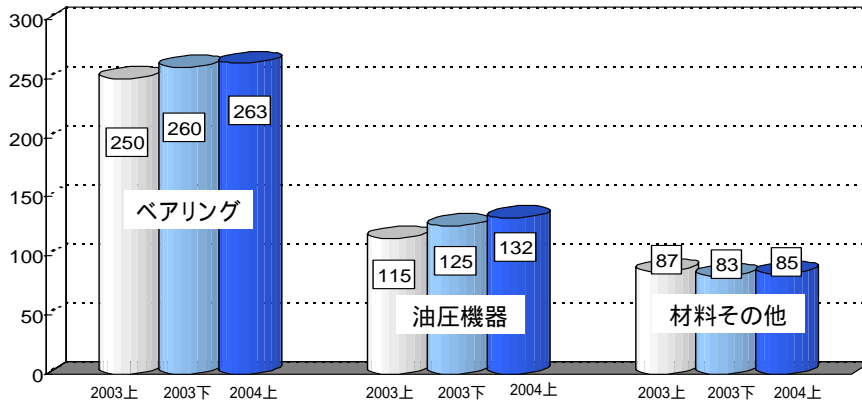
<ロボット>

- ・アメリカBIG3の設備投資が顕著期へ。
- ・国内は、自動車向けの需要が堅調だが、採算性を重視し、案件の選別をすすめる。

5

主要事業の売上高 (機能部品・マテリアル)

(単位:億円)



<ベアリング>

- ・自動車用高性能ベアリングは、国内、海外とも、ひき続き拡大、世界三種で生産体制を拡充、産業機械向けも、高水準で推移。

<油圧機器>

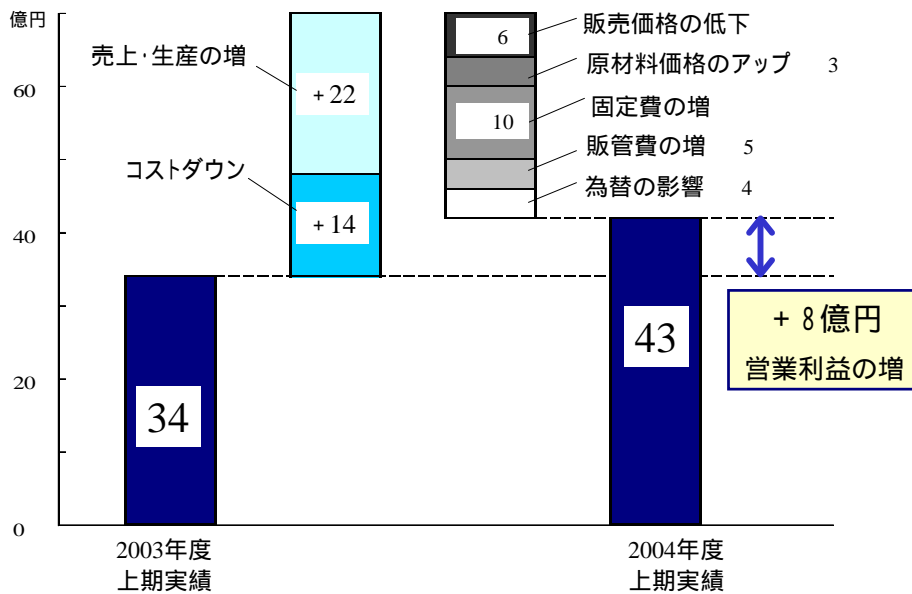
- ・国内は、建設機械、産業機械向けの回復を受けて拡大、海外も、ヨーロッパの建設機械、アジアの産業機械向けが堅調。

<材料その他>

- ・特殊鋼、工業炉とも、採算性を重視し、案件の選別をすすめる。

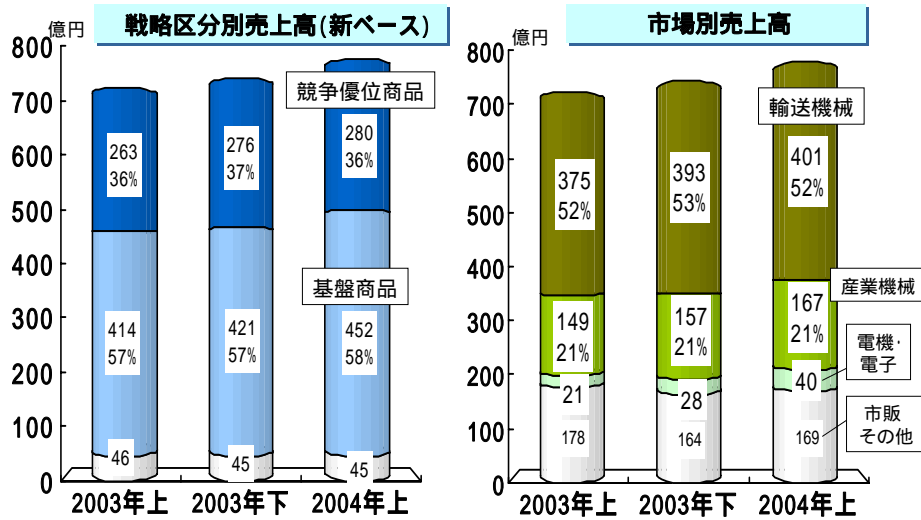
6

営業利益の増減要因



7

戦略区分別・市場別の売上高



8

2004年11月期の計画

(単位: 億円)

	2003年度 実績(A)	2004年度 計画(B)	増減 (%) (B) - (A)
売上高	1,466	1,560	(+6.4%) +93
営業利益	(5.2%) 76	(5.8%) 90	(+17.4%) +13
経常利益	(4.2%) 62	(4.8%) 75	(+20.9%) +13
特別利益	1	-	1
特別損失	17	9	8
当期純利益	18	40	+22

9

事業セグメント別 売上・営業利益計画

		2003年度 実績(A)		2004年度 計画(B)		増減 (%) (B) - (A)	
機 械 工 具	売 上 高	工 具	254	267	(+5.0%)	+13	
		工 作 機 械	133	180	(+35.2%)	+47	
		口 ボ ッ ト	156	134	(-14.2%)	-22	
		計	544	581	(+6.8%)	+38	
	営 業 利 益	(4.6%)	25	(4.8%)	28	(+12.0%)	+3
部	売 上 高	ベ ア リ ン グ	510	540	(+5.8%)	+30	
		油 圧 機 器	240	269	(+11.8%)	+28	
		計	751	809	(+7.7%)	+58	
	営 業 利 益	(6.7%)	50	(7.6%)	61	(+22.0%)	+11
材	売 上 高	特 殊 鋼	110	111	(+0.1%)	+1	
		そ の 他	60	58	(-3.3%)	-2	
	計	170	169	(-1.1%)	-1		
料	営 業 利 益	(0.5%)	1	(1.2%)	2	(-)	+1
売 上 高 合 計		1,466	1,560	(+6.4%)	+93		
営 業 利 益 合 計		(5.2%)	76	(5.8%)	90	(+17.4%)	+13

10

会社の所在地別の計画

売上高

(単位:億円)

		2003年度 実績(A)	2004年度 計画(B)	増減 (B) - (A)	
単 独		1,157	1,255	+98	
子 会 社	国 内	販売会社	179	239	+60
		生産会社	304	330	+26
		計	483	570	+87
	海 外	米 州	205	176	-29
		欧 州	67	69	+2
		ア ジ ア	55	66	+11
	計	328	310	-18	
	小 計	811	881	+70	
	消 去	1,968	2,136	+168	
	連 結 売 上 高	502	576	74	
連 結 売 上 高	1,466	1,560	+93		

営業利益

(単位:億円)

		2003年度 実績(A)	2004年度 計画(B)	増減 (B) - (A)	
単 独		50	60	+10	
子 会 社	国 内	販売会社	3	6	+3
		生産会社	11	11	0
		計	13	17	+3
	海 外	米 州	9	8	-1
		欧 州	1	1	+2
		ア ジ ア	2	4	+2
	計	9	13	+3	
	小 計	22	29	+6	
	連 結 調 整	73	89	+15	
	連 結 調 整	2	1	1	
連 結 営 業 利 益	76	90	+13		

11

2004年11月期 経営指標

(単位:億円)

	2003年度 実績	2004年度 計画
R O A %	5.4	6.1
R O E %	6.4	12.5
有利子負債	599	570
D / E レシオ 倍	2.1	1.8
海外事業比率 %	3.4	3.3
人 員 人	5,320	5,270

12

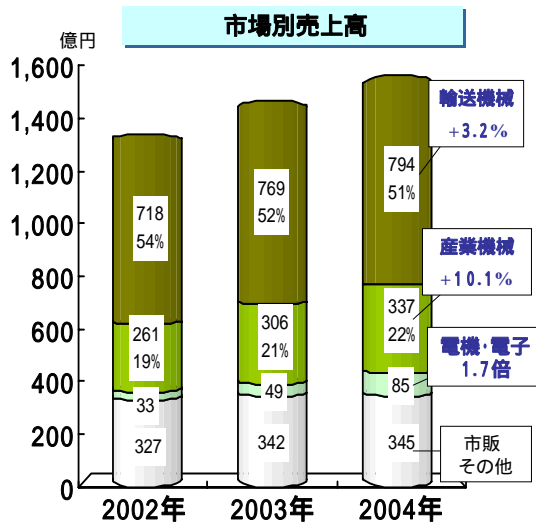
第2部 2004年度の経営のとり組み

収益基盤の強化と 成長分野に対するとり組み

1. 自動車業界
2. 産業機械業界
3. 電機・電子業界

13

市場別の売上高



国内向けの売上が拡大

- ・ものづくりの国内回帰
- ・とくに、自動車、産業機械、デジタル家電業界が牽引

<自動車・産業機械>

- ・工具・工作機械が拡大 (GPA効果)
- ・ベアリング、油圧機器の増

<デジタル家電>

- ・超精密加工機械の拡大
- ・非球面加工機、ナノ・グルーバなど

14

収益基盤の強化

当社の収益基盤として、自動車、産業機械業界向けの事業を拡充

1. 自動車業界向けの事業

GPA活動のよこ展開(マシニング事業)

- ・日系を中心とした海外案件への対応強化
- ・アセアン、中国の販売体制を強化
- ・生産面: 精密工具の生産体制を強化

・メンテナンス・サービス拠点を拡充

自動車用高機能ベアリングの世界供給能力を増強

- ・カーエアコン用: 日本、上海、タイ、チェコ
- ・等速ジョイント用: 日本、アメリカ、チェコ

・カーコントロールバルブ事業を拡大



15

2. 産業機械業界向けの事業

- 産業機械の高機能化、高信頼性に貢献する
 - 高速、高精度、高負荷、長寿命、軽量、コンパクトを追求
- (要素部品をはじめ、マシニング、材料事業など全事業で
ものづくりに貢献 安定した収益の柱へ)



	ベアリング	油圧機器
工作機械	・シール付きサポートベアリング ・工作機械用精密ベアリング	・油圧バルブ、油圧ユニット、 可変ピストンポンプ
建設機械	・球面軸受	・走行モーター、旋回モーター 可変ピストンポンプ
射出成形機	・シール付きサポートベアリング	・パワーマイスター、油圧ユニット
その他	・印刷機用精密ベアリング	・プレス機用パワーマイスター

- 生産体制の強化
 - 油圧バルブ工場を竣工、生産開始(4月)
 - 韓国合弁会社と油圧バルブのOEM生産を開始



16

電機・電子分野への取り組み

デジタル家電向けの主要商品

ねらいの市場	市場動向	重点商品
・精密レンズ	・レンズの高精度化 デジカメ、DVD用	・非球面加工機
・HDD、光通信	・HDDの需要拡大 DVDレコーダー、カーナビ等 ・光通信の本格化	・スライサ ・ナノ・フェーサ ・ジェットフィニッシャ
・液晶パネル	・大型化、高画質化 コストダウン競争の激化	・ナノ・グレーバ ・大型ガラス基板搬送用ロボット



17

電機・電子分野を、自動車、産業機械に次ぐ事業の柱として、戦力を重点投入する。

プレジジョン事業

独自のコア技術である油静圧ねじ(サブナノレベルの分解能)を活かし、デジタル家電向けを中心に、事業の拡大をすすめる。

- ・精密レンズ向け - 非球面加工機の生産能力を拡大
- ・液晶導光板向け - ナノ・グルーバの生産能力を拡大
- ・新商品の市場投入
光通信向け - ナノ・フェーサ(5月発売)

ロボット事業

機械メーカーであるつよみを発揮 大型ロボット

- ・第7世代ガラス基板搬送用ロボットを市場投入
サムスン電子へ納入開始



大型ガラス基板搬送用ロボット

18

ナチ不二越の新商品

ベアリングの転がり技術と油圧の制御技術を融合
精密機器を地震から守る免震台システム

マグニクレードル



19

NACHI

<http://www.nachi-fujikoshi.co.jp/>

問い合わせ先 経営企画部

TEL 03 - 3435 - 5050

FAX 03 - 3435 - 5144

E-mail kikaku@tky.nachi-fujikoshi.co.jp

本資料には、将来の業績見通し、事業計画等を記載しておりますが、現時点での経済環境や事業方針など一定の前提にもとづいて作成しております。
従いまして、実際の業績は、需要変動や為替変動などの様々な要素により、業績見通しとは異なる結果となりうることをご承知おき下さい。